

ページ番号
1014867

こども憲章「未来へつなぐみんなの心得」の改定

こども未来課
(iプラザ3階)☎ 0538-37-2808
FAX 0538-37-4631

子ども・若者の声でつくる新たな行動指針

磐田市こども憲章とは

明日を担う子どもたちが、夢と希望を持ち、健やかに成長していくために市制10周年を機に制定した指針です。「未来へつなぐみんなの心得」は、これを実現するための具体的な行動を示したものです。

磐田市こども憲章

磐田の大地を踏みしめ
ともに手をつなぎ
明日を楽しみに
たくましく生きよう

「未来へつなぐみんなの心得」の改定

市制20周年と「磐田市こどもの権利と笑顔約束条例」の施行を契機とし、時代や子どもを取り巻く環境の変化に合わせ、「未来へつなぐみんなの心得」を改定しました。

新 未来へつなぐみんなの心得

〈4つの心得・9つの約束〉

1. 自分を大切にすべし！
・ がんばる自分をほめてあげよう
・ ちよつどよい休憩をとろう
2. 思いやりの心をもつべし！
・ あいさつをしよう
・ マナーを守ろう
・ お互いを大事にしよう
3. 自然を守るべし！
・ 磐田の自然を知ろう
・ 日本一きれいなまちにしよう
4. 夢をもつべし！
・ 前向きな気持ちをもとう
・ 「できるー」って信じよう

こども・若者会議の取り組み

こども・若者会議のメンバーが中心となって「未来へつなぐみんなの心得」の改定を行いました。

こども・若者会議は、市内の小学生から若者までが市のこども施策について自由に意見を交わし、その声を市政に生かしていくための取り組みです。

メンバーが意見を出し合い、全5回の会議で話し合った結果、新しく「4つの心得・9つの約束」が完成しました。また、オンライン意見募集ツール「いわたのくらしラボ」を活用し、学校のタブレット端末からも参加できるようにすることで、より多くの子どもたちの声も取り入れることができました。



▲こども・若者会議の様子

記念式典で披露

この新しく生まれ変わった「未来へつなぐみんなの心得」は、11月16日(日)に開催された磐田市市制施行20周年記念式典で披露されました。

代表メンバーは、心得に込めた思い

を来場者に伝えました。

また、子どもの権利を誰にでも分かりやすく伝えるリーフレットも式典で配布され、多くの人に手渡されました。



▲記念式典で披露する様子

今後に向けて

完成した心得は、このリーフレットにまとめられています。今後は、市内施設やイベントなどで配布し、周知していきます。

子どもたちが自分の権利を知ると同時に保護者や保育・教育関係者、地域の皆さんにもこの内容を理解していただくことで、互いを大切に、笑顔で過ごせる未来を共につくっていきましょう。



▲作成したリーフレット

磐田市独自の

ウェルビーイング指標を策定

政策推進課
(本庁舎 4 階)

☎0538-37-4805

FAX 0538-36-8954

市の政策が幸福感に与える効果を見える化

ウェルビーイングとは

ウェルビーイングとは、一時的な気分の高揚だけでなく、心も身体も、そして社会的にも満たされた持続的に良い状態にあることを指します。近年、社会的価値観が多様化・複雑化する中、物質的豊かさだけでなく、心の豊かさや幸福感を重視する考え方が広まっています。

ウェルビーイング指標の策定

市民の皆さんが幸せを感じられるまちづくりを推進するため、市は、静岡産業大学との共同研究により政策連動型ウェルビーイング指標を策定しました。

本指標は、心の状態を見える化するための「しあわせバイタル」と名付けた幸せの要素を設定し、市の政策が「しあわせバイタル」のどの部分に作用するかを見える化した点が特徴です。

しあわせバイタルとは

市民の皆さんの個別具体かつ多様に広がる「ウェルビーイングの各要素」を11項目にカテゴリ分類したものです。



第2次磐田市総合計画後期基本計画としあわせバイタルの関係

後期基本計画では市が重点的に取り組む内容を「5つの安心プロジェクト」として位置付けています。5つの安心プロジェクトとそれに連動するしあわせバイタルは次の通りです。

- ①子どもたちの安心
3つのしあわせバイタル（地域・社会とのつながり、多様性への理解・共感、地域への愛着）に作用
- ②暮らしと健康の安心
7つのしあわせバイタル（日々の充実感、地域・社会とのつながり、いきがい、人間関係の良好さ、心の安定、身体の健康、自己実現）に作用
- ③まちづくりと防災への安心
3つのしあわせバイタル（経済的な安定、心の安定、身体の健康）に作用
- ④未来と仕事の安心
全てのしあわせバイタルに作用
- ⑤安心できる市役所づくり
しあわせバイタルを経由せず、市民のウェルビーイングを直接支える信頼の基盤として作用

今後の取り組み

今後は令和8年度に策定する次期総合計画にウェルビーイング指標を取り入れ、市民の皆さんのウェルビーイングを高めるまちづくりに向けた取り組みを進めていきます。

シンポジウムの開催

ウェルビーイング普及のため、『政策の“しあわせ効果”を見える化へー政策連動型ウェルビーイング指標（磐田モデル）公開シンポジウムー』を開催します。当日は、今回策定した政策連動型ウェルビーイング指標について発表します。

と き 2月5日(木) 午後1時30分～

ところ ワークピア磐田 多目的ホール

内容

- ①基調講演「ウェルビーイングとは何か、そして“なぜ”いまなのか」
武蔵野大学ウェルビーイング学部教授 保井俊之氏
- ②「政策連動型ウェルビーイング指標の構造」
静岡産業大学経営学部教授 岩本武範氏
- ③パネルディスカッション「求められる“共創的ウェルビーイング”の未来」
パネリスト：武蔵野大学 保井俊之教授、磐田市長 草地博昭ほか

申込 電子申請（2月4日(水) 午後6時締切）

※入場無料。定員は先着100人まで
▲電子申請



ページ番号
1015339

アウトオブキッズニアin わたの申込が始まります

経済観光課
(西庁舎1階)

☎ 0538-37-4819

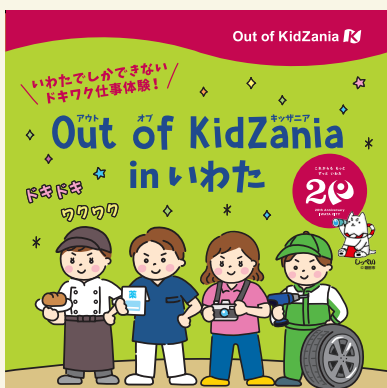
FAX 0538-37-5013

「わたでしかできない ドキドキワクワク仕事体験」

市は市制施行20周年記念事業として、将来を担う子どもたちが市内の魅力的な企業の仕事を体験できるイベントを開催します。

アウトオブキッズニアとは

専門事業者監修のもと、地元の企業に協力してもらい、子どもたちが「働く」「稼ぐ」「消費する」ことを楽しみながら学ぶ体験型イベントです。



©KCJ GROUP

とき

令和8年2月28日(土)、3月1日(日)
午前9時30分～午後4時30分

ところ

アミューズ豊田ほか

対象

市内在住・在学の小中学生
※当日受付に限り、市外在住の小中学生も参加可

体験プログラム

無人で人や荷物を運ぶ自動運転車両が、安全に作動するかを検査する「自動運転車両の検査員」や、鍵盤の取り付けや部品のネジ留めなどミニブランドピアノの組み立て作業を行う「ピアノ製造スタッフ」など全29種類のプログラムを体験できます。

参加費

1プログラムあたり500円(税込)
※別途材料費がかかるプログラムもあります

申込

WEBによる事前申込制(抽選)です。
詳しくは特設サイトをご確認ください。

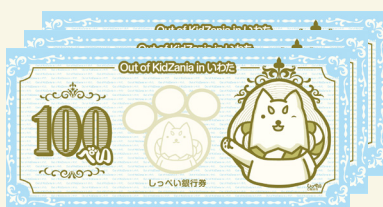
第1回抽選申込期間

令和8年1月6日(火)午前9時～13日(火)午後5時

※空き枠が出た場合、第2回抽選申込期間を設けます

お給料がもらえます

仕事体験をすると、専用通貨「ペイ」でお給料(300ペイ)がもらえます。
お給料はイベント会場内の指定された場所で購入物に使用できます。



▲専用通貨100ペイ×3枚

特設サイトを開設

開催概要やプログラム紹介、申込方法などイベントに関する情報を掲載しています。

※申込には会員登録が必要です、事前登録をお勧めします
(参加者1人あたり1アカウントが必要です)



▲特設サイト

高校生ボランティア募集

運営スタッフとして一緒にイベントを盛り上げてくれる高校生を募集します。

とき

令和8年2月28日(土)、3月1日(日)
午前8時15分～午後4時30分(予定)

対象

市内在住・在学の高校生 各日10人
※応募多数の場合は抽選

申込

令和8年1月31日
(土)までに電子申請で



▲電子申請

健康寿命

県内1位を目指します

健康増進課
(1 プラザ 3 階)

☎0538-37-2013

FAX 0538-35-4586

「こころもからだも健やかで

生涯健康に暮らすために

「健幸いわた21」を策定

市は令和7年3月に「健幸いわた21」を策定しました。これは「健康増進法、歯科口腔保健の推進に関する法律」に基づく第3次磐田市健康増進計画「食育基本法に基づく第4次食育推進計画」「自殺対策基本法に基づく第2次自殺対策計画」を一体化したものです。令和7年度からの12年間を計画期間として、健康づくりの事業を効果的に実施します。

基本理念

磐田市民が「こころもからだも健やかで 生涯健康に暮らすこと」計画全体の目標

※1 健康寿命の延伸と※2 健康格差の縮小

磐田市の健康寿命

●現状値(令和4年)

男性 80.7 年

女性 84.4 年

●目標値(令和16年)

男性 83.0 年

女性 87.0 年

食事

- ・野菜を食べる
- ・よく噛んで食べる

健康的な生活習慣

睡眠・休養

- ・量、質のよい睡眠
- ・ストレスとの上手な付き合い方

運動

- ・座りっぱなしを減らす
- ・今より少しでも体を動かす

一人一人の健康づくり

健康な日々を過ごすためには「食事」「運動」「睡眠・休養」の3つが大切です。

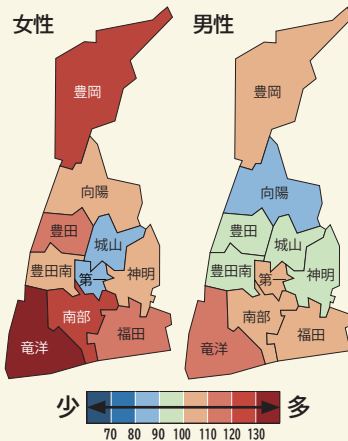
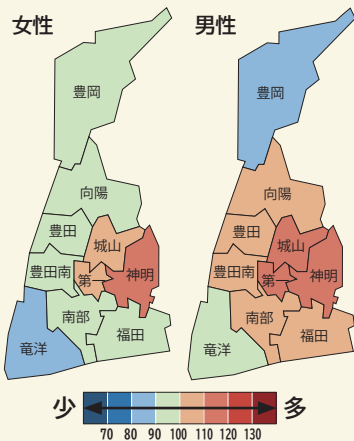
健康寿命県内1位を目指します
(令和5年現在 男性3位、女性4位)
※1 健康寿命とは「健康いわた21」では平均自立期間という「要介護2」になるまでの期間」としています
※2 健康格差とは、地域や社会経済状況の違いによる集団間の健康状態の差のことです

健康地図からわかる市の健康課題

健康地図とは、市内を中学校区ごとに色分けし、静岡県全体を100とした時に、それに比べて該当者が多いか少ないか、把握するための地図です。

糖尿病該当者

糖尿病は、血糖値が慢性的に高くなる病気です



運動習慣あり

1回30分以上の軽く汗をかく運動を週に2回以上、1年以上実施している人

今日から始めよう「健幸」づくり

健幸とは、「健康は幸せの源であり、生涯を通じて健康で生きがいを持ち、幸せな生活を営んでいる」という考え方による造語です。

健康寿命の延伸に向けた健幸づくりは、私たち一人一人の小さな意識と行動から始まります。この機会に、日頃の生活習慣を見直し、改善できるところや取り組めるところから、少しずつ始めてみましょう。



糖尿病該当者は竜洋・豊岡・南部・福田中学校区で特に多くなっています。また、運動習慣のある人が多いのは、神明・城山・磐田第一中学校区であり、糖尿病該当者が比較的少ない傾向が見られます。

※令和4年度 特定健康診査の結果より作成。分析対象者は国民健康保険・健康保険組合・共済組合の特定健診受診者のため、市全体のデータではありません

ページ番号
1011754

救急情報シートを 備えておきませんか？

『もしも』の時のお守りに

救急情報シートとは

119番通報などの救急時に、本人や家族から聞き取りができない場合、氏名、生年月日、緊急連絡先、かかりつけ医などの情報を、駆けつけた救急隊員や救護者に知らせるために、日頃から準備しておく用紙です。

配布場所

福祉政策課、地域包括支援センター、磐田市消防署で配布しています。また、市ホームページからもダウンロードできます。

※10枚以上必要な場合は、事前にご連絡ください

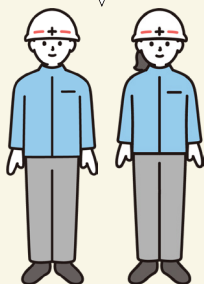
対象者

市内にお住まいの方であれば、どなたでもご利用できます。一人暮らしの方や健康に不安のある方は活用ください。

使用方法

- ・救急情報シートを、救急隊員や救護者の目に留まりやすい場所に、透明のビニール袋などに入れておきましょう
- ・保険証やお薬手帳などと一緒に保管することもお勧めです
- ・年に1回は記載した内容に変更がないかを確認し、常に最新の情報に更新しておきましょう

定期的な確認と更新が大切です



▲救急情報シートダウンロード

福祉政策課
(プラザ3階)☎0538-37-4831
FAX 0538-37-6495

救急情報シート

シート(表)

「もしも」の時のために 救急情報シート

一人暮らしの人や健康に不安のある人は活用してください



救急情報シートとは？

- ・急病などの緊急時に、ご自身の氏名や生年月日、緊急連絡先等の情報を救急隊(消防職員)等に伝えることができない場合に備えて、ご家庭に備え置いておくものです。
- ・救急隊等へ情報を提供することに同意できる場合に、ご自身、またはご家族で記入してください。
- ・救急情報シートは、磐田市にお住まいであれば誰でも利用できます。

自宅での保管方法

- ・保険証やお薬手帳などと一緒に保管してあれば、「もしも」の時の情報伝達がよりスムーズになります。
- ・ビニールなど透明な袋に入れて、冷蔵庫の扉や部屋の壁に貼るなど、救急隊等の目に留まりやすい場所に保管してください。
- ※二つに折っても構いません。
- ※「救急医療情報キット」のプラスチックの筒(現在は配布していません)をお持ちの人は、それを活用して冷蔵庫に保管しても構いません。
- ・記載した情報は、定期的に確認してください(変更があったら更新してください)。

このシートの入手方法

- ・福祉政策課や各地域包括支援センター、消防署で配布しています。
- ・磐田市ホームページからダウンロードできます。

問合せ

平日 8:30 ~ 17:15

- ・磐田市福祉政策課 (1 プラザ3階) ☎ 0538-37-4831
- ・磐田市救急課 (磐田市消防署) ☎ 0538-36-9919

毎年、お誕生日などに、記入内容を確認しましょう！

シート(裏)

救急情報シート

作成日

令和 年

記載内容確認
チェック欄

年 月 年 月 年 月 年 月

氏名

かな()

生年月日

大正・昭和
平成・令和

年

月

日

性別

男

・

女

緊急連絡先

(緊急連絡先とした人には、このことを伝えておいてください)

順	氏名	関係	電話番号	居住地 (市外の場合は 自治体名を記入)
1				市内・市外()
2				市内・市外()

緊急時の医療行為の参考になりますので、できるだけ正確にお書きください。※かかりつけ医や入院歴のある病院への搬送を約束するものではありません。

飲んでいる薬はありますか？	ない・ある	「ある」人は、お薬手帳または薬剤情報提供書(薬局でいただく紙類)と一緒に保管しておく。『もしも』のときの情報伝達がよりスムーズになります。
かかりつけ医はどこですか？	ない・ある	「ある」人は記入 病院 科
入院したことはありますか？	ない・ある	「ある」人は記入 病院 科 病名: _____

『もしも』のときに医師に伝えたいことがあれば、「□」の中にレ点を入れてください。

- ☐ できるだけ救命、延命をしてほしい ☐ なるべく自然な状態で見守ってほしい
- ☐ 苦痛をやわらげる処置なら希望する ☐ その他 |

その他記入欄(緊急時に役立つと思われることがあれば記入)

毎年、お誕生日などに、記入内容を確認しましょう！

年に1度を目安に
記入内容を確認
しましょう

令和7年度

予算執行状況

市の財政状況をお知らせします

財政課
(本庁舎 4 階)

☎0538-37-4883
FAX 0538-36-8954

予算の執行状況

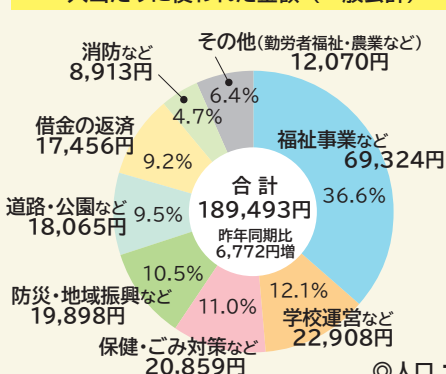
会計名	予算額	収入済額	支出済額
一般会計	886億8,067万円	300億5,875万円	311億7,678万円
特別会計 (国民健康保険・介護保険など)	325億6,540万円	125億8,778万円	116億5,303万円
公営企業会計 (上下水道事業・病院事業)	413億7,305万円	155億4,292万円	127億8,478万円

市の財産状況

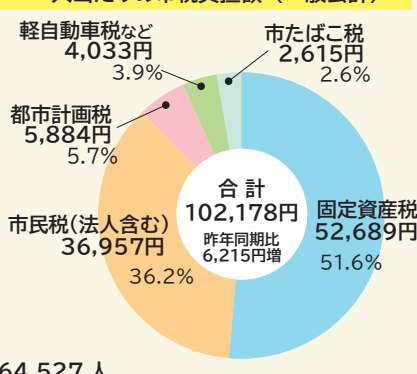
※基金とは、条例に基づいて積み立てた市の貯金のことです

区分	現在高	種類	現在高
土地	516万4,634㎡	一般会計	529億1,027万円
建物	48万8,896㎡	特別会計	9,292万円
基金※	150億5,363万円	公営企業会計	341億7,827万円
有価証券	8億7,158万円	一時借入金(病院)	6億円

一人当たりに使われた金額（一般会計）



一人当たりの市税負担額（一般会計）



◎人口：164,527 人
(令和7年9月30日現在)

多様な生き方を尊重し

誰もが安心できるまちへ

自治デザイン課
(本庁舎 2 階)

☎0538-37-2118
FAX 0538-32-2353

『アンコンシヤス・バイアス』について考えよう

アンコンシヤス・バイアスとは

アンコンシヤス・バイアスとは、誰にでもありうる、無意識の思い込みのことです。性別にとらわれず、誰もが自分らしく活躍できる社会は、全ての人のためにある「普通は○○」「○○すべき」といった考え方について、家族や職場の仲間と話し合ってみませんか？



けの言葉について、本当にそう言い切ることができるか、立ち止まって考えてみましょう。

②相手のサインを見逃さない

家族や友人、同僚と話している時に、急に相手の表情が曇ったことはありませんか。そんな時は自身のアンコンシヤス・バイアスから出た言動で相手を傷つけたのではないかと振り返ってみてください。

③常に自分へ問いかける

アンコンシヤス・バイアスを完全に払拭するのは難しいです。だからこそ、自分の考え方の傾向を知り、常に自身の言動を見直してることが大切です。

(出典：政府広報オンライン「アンコンシヤス・バイアスを減らす3つのポイント！誰もが活躍できる社会に」)

アンコンシヤス・バイアスに気づく3つのポイント
①「普通は○○」「○○すべき」に注意
「○○するべきだ」といった押し付けの言葉や「普通は○○」といった決めつ

ページ番号
1001981

民生委員・児童委員に 相談してみませんか？

福祉政策課
(iプラザ3階)☎0538-37-4814
FAX 0538-37-6495

地域の身近な相談相手です

民生委員・児童委員とは

民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。担当区域において、高齢者や障がいのある方などを見守り、声掛けなどを行っています。

また、生活上の困り事や子育ての悩み、介護に関する相談など、さまざまな相談に応じて行政機関や医療機関、福祉施設などと連携し、適切な支援につなげます。民生委員は児童委員を兼ねており、子どもに関する支援も行います。

主任児童委員とは

子育てを社会全体で支える「健やかに子どもを産み育てる環境づくり」を進めるために、平成6年度に創設されました。担当区域を持たず、民生委員・児童委員と連携しながら子どもや子育ての支援を専門に対応します。

委員の一斉改選

民生委員・児童委員の任期は1期3年です。令和7年11月30日をもって任期満了となり、12月1日より新任、再任された委員が活動を開始しています。

お住まいの地域の民生委員・児童委員をお知りになりたい場合は、福祉政策課へお問い合わせください。

主な活動

・困っている方からの相談対応
・見守り、声かけ など



▲相談対応

ページ番号
1006213

水道管の防寒対策を お願いします

上下水道総務課
(福田支所2階)☎0538-58-3086
FAX 0538-58-3123

寒さに備えて凍結や破裂を予防しましょう

朝の冷え込みが厳しい日（目安はマイナス4℃以下）や気温の上がらない日が続くと、水道管は凍結しやすくなります。

凍結すると水が出なくなったり、管が破裂して漏水したりする場合があります。

寒波が来る前に、水道管の防寒対策をお願いします。

防寒対策の方法

① 水道管を市販の水道管用保温材やタオル、毛布などで覆い、水で濡れないようにビニールテープなどで巻く

② 蛇口から少量の水を出し続ける（糸状程度が目安）

※水道料金がかりますので出し過ぎにご注意ください

③ メーターボックスに保温材（発砲スチロールなどを細かく砕きビニール袋に入れたものなど）を詰める

※メーター検針がしやすいようにご協力ください

水道管が凍ってしまったら

水道管の凍った部分にタオルや布をかぶせ、その上から「ぬるま湯」をゆっくりかけて溶かします。熱湯を直接かけると水道管が破裂することがありますのでご注意ください。

蛇口を開けてもすぐに水が出ない場合は、必ず蛇口を閉めて自然に溶けるのを待つてください。

水道管が破裂してしまったら

宅地内の止水栓を閉め、破裂した部分にビニールテープなどで応急処置をし、直ちに市の指定給水装置工事業者に修理の依頼をしてください。

※指定給水装置工事業者は市ホームページでご確認いただくか、磐田市上下水道料金センター（☎0538-58-3070）へお問い合わせください



税務署での確定申告相談の 受付方法が変わります

事前予約が必要になります

市民税課
(本庁舎1階)

☎0538-37-4826
FAX 0538-33-7715

これまで税務署で受け付けていた確定申告相談は、事前予約制に変更となります。当日の受付枠はありませんので、ご注意ください。

とき

令和8年1月5日(月)～2月13日(金)

ところ

磐田税務署(中泉112-4)

※2月10日(火)、12日(木)、13日(金)は

福田中央交流センター

予約方法

オンラインまたは電話。オンライン事前予約は、国税庁LINE公式アカウントを友だち追加していただく。令和7年12月下旬以降、順次予約ができます。



▲LINE
(国税庁)

その他

有効期限を過ぎたマイナンバーカードの電子証明書は、e-Tax手続きなどのご利用ができませんので、事前に住民票のある市区町村で更新手続きをしてください。マイナンバーカードのパスワードをお忘れの場合は、事前にコンビニのキオスク端末(マルチコピー機)で初期化・再設定をお願いします。

問い合わせ

磐田税務署 個人課税部門

☎0538-32-6114



ページ番号
1010026

固定資産税に係る届け出を お願いします

資産税課
(本庁舎1階)

☎0538-37-4809
FAX 0538-33-7715

基準日は1月1日です

償却資産(事業用資産)をお持ちの方

毎年1月1日現在でお持ちの償却資産は市へ申告する必要があります。

申告期限/令和8年2月2日(月)

償却資産の例

- ① 農業用のビニールハウス、温室(ガラスで覆われていないもの)、井戸、ボイラー、配管など
- ② アパートなど共同住宅駐車場の舗装、外構、駐輪場、フェンスなど
- ③ 事業用の簡易建物・物置など
- ④ 事業用や営業用の資機材
- ⑤ 太陽光発電設備

申告書/市ホームページからダウンロード、または資産税課家屋グループへご連絡ください。

土地の利用状況(用途)を変更した方

土地の固定資産税は、毎年1月1日現在の利用状況および利用目的で課税されます。登記上の地目と現在の利用

状況(用途)が異なると税額が変わる場合があります。市では実地調査を行うなど適正な課税に努めています。土地の利用状況(用途)を次のように変更した方は資産税課土地グループへご連絡ください。

- ① 住宅を事務所や作業場など住宅以外の用途に変更した
 - ② 山林や原野を整地して空き地や駐車場、資材置場などに変更した
- ※農地を他の用途に変更する場合は、農地転用などの手続きが必要です。詳しくは農林水産課(西庁舎1階 ☎37-4813)へお問い合わせください。

家屋を新築や増築、取り壊した方

(資産税課職員が未訪問の方)

家屋の固定資産税は、毎年1月1日現在にある家屋に対して課税されます。家屋の新築や増築、取り壊しをした方は、資産税課家屋グループへご連絡ください。